

お知らせ

平成28年10月26日

<同時資料提供先> 合同庁舎記者クラブ・広島県政記者クラブ・中国地方建設記者クラブ・
鳥取県政記者クラブ

中国地方整備局による被災自治体への支援状況について ～鳥取県中部で発生した地震への対応（第10報）～

中国地方整備局で実施している、被災自治体への支援等の状況について
別紙のとおり、お知らせいたします。

<10月26日 9:00時点>

※その他の情報については、中国地方整備局ホームページ（<http://www.cgr.mlit.go.jp/emergency/index3.htm>）をご覧ください。

○問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

TEL：082-221-9231（代表）

TEL：082-511-6004（直通）

（担 当）防災課長

え す み
江角 信良（内線3411）

（広報担当窓口）広報広聴対策官

さ か や
坂屋 政之（内線2117）

企画部環境調整官

ま つ も と
松本 治男（内線3114）

[中国地方整備局防災情報] <http://www.cgr.mlit.go.jp/saigai/saigai/index.htm>

<10月26日 9:00時点>

中国地方整備局による被災自治体支援

■ TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊）派遣

10月26日9:00現在、中国地方整備局職員21名が活動中。

<昨日（10/25）の活動実績>

総合司令		2名	各班へ指示・連絡調整
被災状況調査	1班	4名	湯梨浜町において河川及び橋梁の被災調査
	2班	4名	湯梨浜町において橋梁の被災調査
	3班	4名	北栄町において道路の被災調査
	4班	2名	湯梨浜町において公共建築物の被災調査
	5班	5名	北栄町において一般建築物の応急危険度判定
	上空調査班	—	高松空港にて待機
	合計	21名	

<本日（10/26）の活動予定>

総合司令		2名	各班へ指示・連絡調整
被災状況調査	1班	4名	湯梨浜町において道路の被災調査
	2班	4名	湯梨浜町において道路の被災調査
	3班	4名	北栄町における道路の調査結果報告
	4班	2名	湯梨浜町における公共建築物の調査結果資料作成
	5班	5名	北栄町における一般建築物の応急危険度判定
	上空調査班	—	高松空港にて待機
	合計	21名	

※10/26をもって、4班は帰還（1～3班、5班は継続調査）。

■ 資機材等の応援

<中国地方整備局保有の災害対策機械の派遣>（昨日からの変更点なし）

- ・照明車：倉吉市役所で損傷箇所監視を実施し10/22に帰還（1台・10/21～10/22）
- ・待機支援車：倉吉河川国道事務所へ派遣し、TEC-FORCE活動を支援（1台・10/21～）

<物資要請対応>（アンダーラインは昨日からの変更点）

被災自治体からの要請により、以下のとおり物資提供を実施。

- ・土のう袋 12,000袋（鳥取県・湯梨浜町・三朝町）
- ・ロープ 7,300m（鳥取県・湯梨浜町・三朝町）
- ・ブルーシート 3,443枚（倉吉市・湯梨浜町・北栄町・三朝町）
- ・カラーコーン100個、コーンバー50個（湯梨浜町）

■ リエゾン（情報連絡員）派遣（アンダーラインは昨日からの変更点）

10月26日9:00現在、中国地方整備局職員6名を以下のとおり派遣し、連絡調整・情報収集を継続実施。

（鳥取県：2名、湯梨浜町、2名、北栄町：2名）

→10/26をもって、三朝町（2名）は帰還。

TEC-FORCE 活動状況(H28.10.25)

～平成28年10月21日に発生した鳥取県中部を震源とした地震～

活動場所: 鳥取県東伯郡湯梨浜町
活動概要: 町施設の被災状況調査



活動場所: 鳥取県東伯郡湯梨浜町
活動概要: 町施設被災状況調査



活動場所: 倉吉河川国道事務所内
活動概要: 調査結果のとりまとめ作業



活動場所: 倉吉河川国道事務所内
活動概要: 調査結果についての報告



TEC-FORCE 活動状況(H28.10.25)

～平成28年10月21日に発生した鳥取県中部を震源とした地震～

活動場所: 鳥取県東伯郡湯梨浜町
活動概要: 橋梁調査点検状況



活動場所: 鳥取県東伯郡湯梨浜町
活動概要: 橋梁調査点検状況



活動場所: 鳥取県東伯郡湯梨浜町
活動概要: 橋梁調査点検状況



活動場所: 鳥取県東伯郡北栄町
活動概要: 応急危険度判定

